



ウチエのポータブルトイレ
さわやかチェア PTO(オゾン消臭)

取扱説明書

品番：8100

**最大使用者体重
100kg 以下**

このたびは、弊社の『さわやかチェアPTO』をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

・ご使用になる前には、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

・本書は必ず保管しておいてください。

・本品を他のお客様へお譲りになるときは、必ず本書も合わせてお渡しください。

・お買い上げのポータブルトイレは改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。

各部名称



便 座



■ 付属品

- ・取扱説明書(本書)
- ・六角レンチ
(二面幅4mm)

・布製ペーパーホルダー15(芯、カバー)



※トイレットペーパーは付属されていません。

仕様

材質	・本体／天然木 ・便座／EVA、ABS樹脂 ・二重バケツ／ポリプロピレン ・背シート／合成皮革、ウレタンフォーム ・お座りパッド／EVA樹脂、ポリプロピレン、PVC ・滑り止めゴム／合成ゴム ・バケツフタ、バケツ本体／ポリプロピレン ・オゾン発生器／AES、ABS、アルミ
重量	約18.5kg
バケツ容量	約10ℓ
電源	ACアダプタ 100~240V 50/60Hz

サイズ

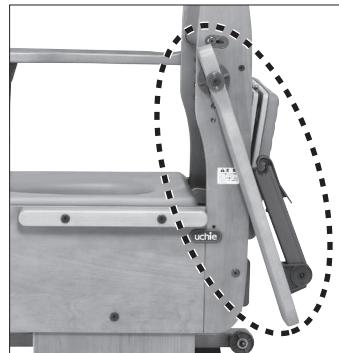
単位：cm

幅	53.5
奥行	59.5
高さ	81.5~90.5
座幅(肘～肘)	44.5
便座奥行	43.5
肘から便座	19/21.5/24
便座高	37~46 (3cm刻み、4段階)
背シート奥行	46/48

肘掛けの取り扱い方

1. 肘掛けロックバーの上部を押してロックを解除し(写真①)、肘掛けをはね上げます。(写真②)肘掛け支柱は折りたたむことができます。また、肘掛けはさらに後方に回転させることができます。(写真③)
2. 肘掛けをロックする際は、支柱を(写真②)の状態に戻し、肘掛けロックバーを肘掛け受けにはめこんでください。

ここを押してください

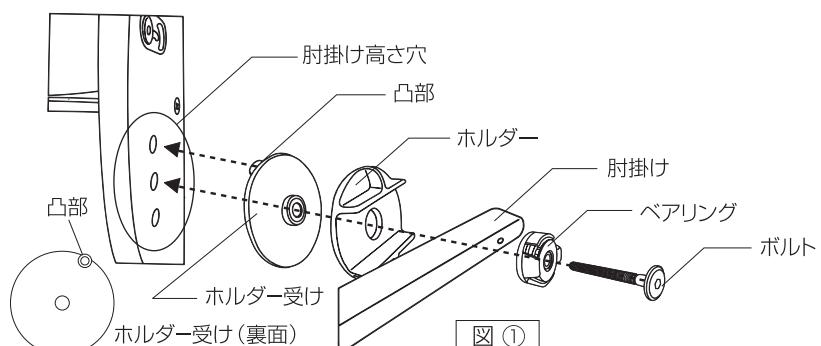
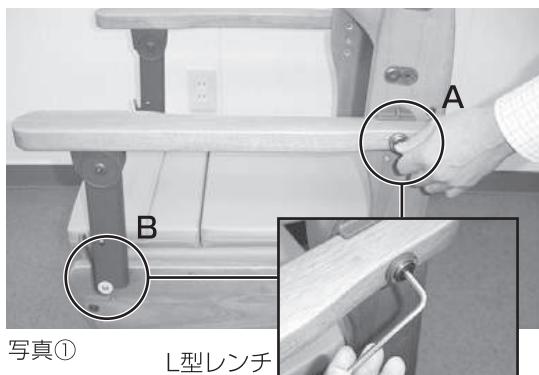


⚠ 注意

- ※肘掛け支柱を折りたたんだ場合、必ず支柱を(写真②)の状態に戻してから、肘掛け受けにロックしてください。
- ※使用時には必ず肘掛けをロックしてください。ロックがされていないと肘掛けが外れたり、上がったりして転倒、けがをするおそれがあります。
- ※はね上げた肘掛けに寄りかからないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。肘掛けは後方まで回転するので寄りかかると危険です。
- ※ロックした肘掛けの先端を内側から強く押さないでください。肘掛けロックバーが肘掛け受けから外れ、破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- ※使用者を乗せたまま肘掛けを持って移動しないでください。肘掛けが破損し、転倒、けがをするおそれがあります。
- ※肘掛けをはね上げる際は、肘掛けと支柱のすきまや、可動する肘掛けと本体とのすきまなどに手や指をはさまないよう注意してください。けがをするおそれがあります。

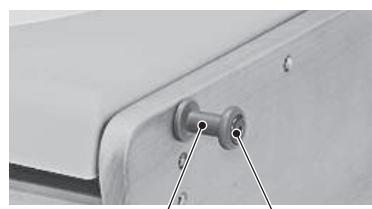
●高さ調節の仕方

1. A・B2ヶ所のボルトを、付属のL型レンチを用いて抜いてください。(写真①)
2. Aのホルダー受けの穴をご利用になる肘掛け高さの穴に合わせます。凸部を上、もしくは下の穴に合わせます。
ホルダー、肘掛け、ペアリングの順に取り付け、ボルトで締めてください。(図①)
3. Bの肘掛け受けも先ほど調節した肘掛け高さと同じ段階に合わせ、ボルトで締めてください。(写真②)



⚠ 注意

- ※高さ調節は3段階です。
- ※出荷時は一番上の段に取り付けています。
- ※A・B2ヶ所は必ず同じ段階に調節してください。
- ※ボルトは締め過ぎると、はね上げ、下ろす動作がしづらくなります。
- ※ボルトは付属のL型レンチで締め付けしてください。

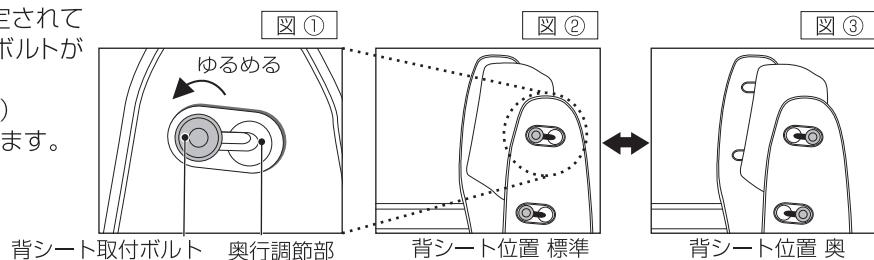


背シートの奥行調節について

1. 背シートは左右4ヶ所の背シート取付ボルトで固定されています。付属品のL型レンチを用い、全ての取付ボルトが奥行調節部から浮く程度まで緩めます(図①)
2. 背シートを前後にスライドさせます。(図②～図③)
3. 4ヶ所の背シート取付ボルトを締め付けて、固定します。

△注意

- ※背シートは斜めに取り付けができません。
- ※ボルトは付属品のL型レンチでしっかりと締め付けしてください。



スペーサーボードの取り扱い方

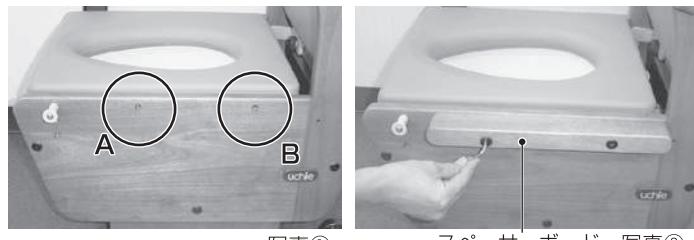
ベッドとのスキマを埋めるスペーサーボードが、本体側面に付属されています。

ベッドの位置に合わせて、左右どちらにでも取り付け可能です。

- 1.A・B2ヶ所のネジ穴にスペーサーボードを合わせます。(写真①)
- 2.A・B2ヶ所をボルトでしっかりと締めてください。(写真②)

△注意

- ※ボルトは付属品のL型レンチでしっかりと締めてください。
- スペーサーボード使用時は、ベッドの高さ調節には注意してください。
- スペーサーボードがベッドのフレームにあたり、転倒や故障の恐れがあります。

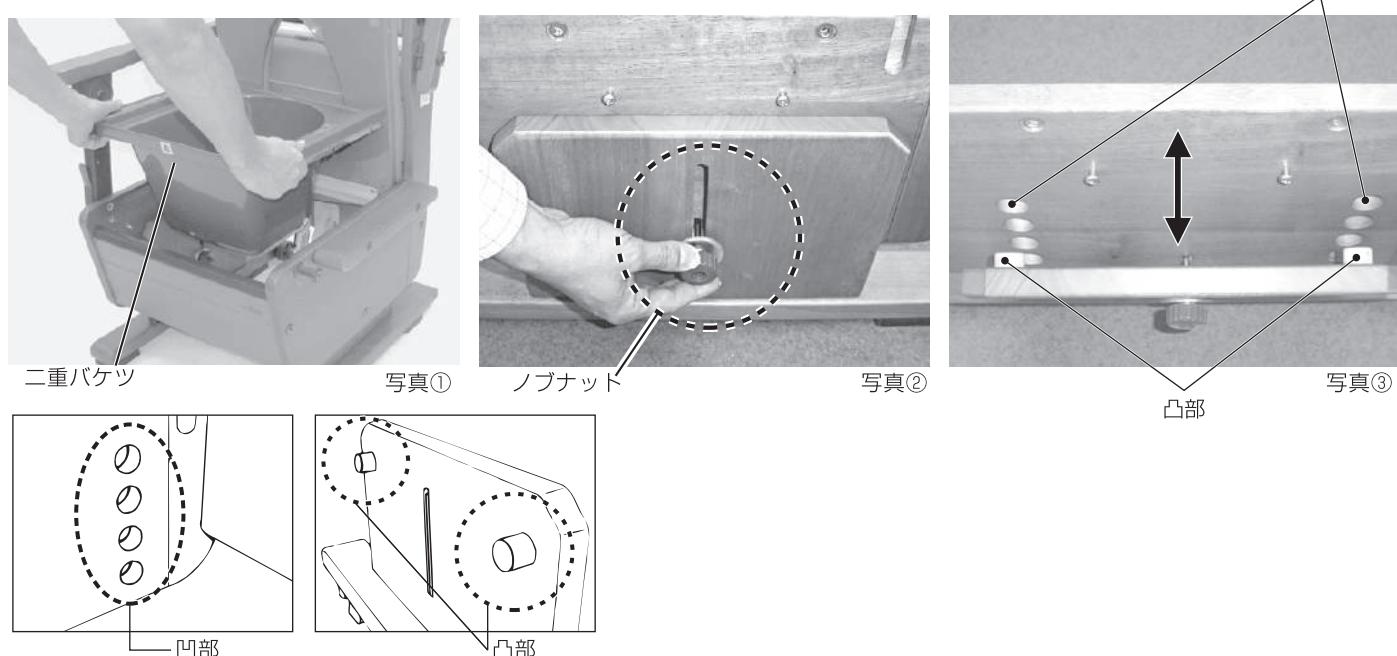


座面の高さ調節の仕方

- 1.お座りパッドと便座を上げて、バケツ、二重バケツを外します。(写真①)
- 2.本体内側にあるノブナットを付属のL型レンチを使用し、ぎりぎりまでゆるめます。(写真②)
- 3.本体内側の凹部から脚部の凸部を外してすらします。(写真③)
- 4.脚部の凸部をスライドさせて、ご利用になる高さに合わせます。高さ調節は、4段階です。
- 5.脚部の凸部を本体内部の凹部に差し込みます。
- 6.L型レンチを使用し、ノブナットを締めます。

△注意

- ※高さ調節は片側ずつ行って下さい。
- ※ご使用の際はノブナットを必ずしっかりと締めてください。
- ※高さ調節が困難な場合は、ノブナットを緩め、脚部凸部を完全に外して調節してください。
- ※高さ調節は、本体を寝かさずに行ってください。本体を寝かされると、傷がつく恐れがあります。



お座りパッドの開け方、閉め方

お座りパッドベルトを持って、写真①のように後方に押します。後方に押すと2つに折りたため、背もたれの下に収容されます。パッド内側の汚れが背中に当たる事はありません。

!**注意** ※戻す時はお座りパッドベルトを前方に引き戻してください。

※お座りパッドに座る際は、バケツにふたをしてからお座りください。

※お座りパッドが折りたまれた状態から、さらに後ろに押さないでください。破損するおそれがあります。



写真①



写真②

お座りパッドの取り外し方、取り付け方

1. 後方から左右のノブナットをゆるめて外し、ばね座金と座金を取り外します。(写真①)
2. L型部品を手で押さえながらお座りパッドを上げて外します。(写真②)反対側も同じように外してください。
・取り付ける際はL型部品にお座りパッドのねじを通して、座金とばね座金を入れて片側づつノブナットで固定してください。



写真①



写真②

!**注意** ※取り付ける際は、必ずばね座金を入れてノブナットをしっかりと締めてください。

お座りパッドクッションの取り外し方、取り付け方

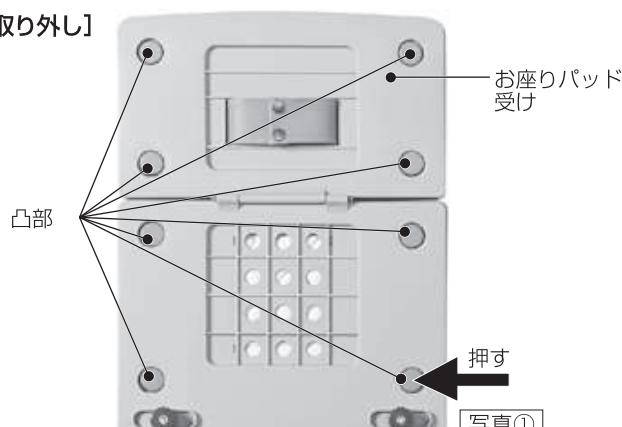
●取り外し方

お座りパッドを本体から取り外してください。(※p.4「お座りパッドの取り外し方、取り付け方」参照)
お座りパッドの裏面を上にして置き、凸部を8ヶ所押して取り外してください。(写真①)

●取り付け方

お座りパッド受けの穴をお座りパッドクッション裏面の凸部に合わせ、下からしっかりと押して取り付けてください。(写真②)

[取り外し]



写真①

[取り付け]



写真②

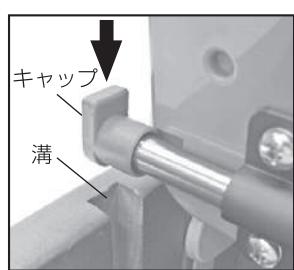
便座の取り扱い方

お座りパッドを開けて便座を上げ、そのまま持ち上げると便座を取り外すことができます。(写真①)

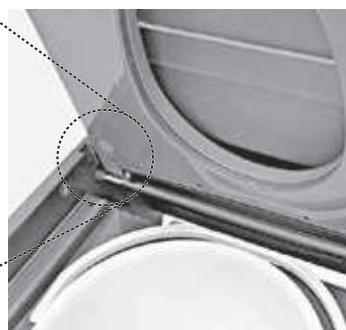
便座を取り付ける際は、お座りパッドを開けて本体の溝と便座受けパイプキャップの向きを合わせ(丸い方を差し込む)、便座を差し込んで取り付けてください。(写真②)



写真①



便座受けパイプ



写真②



写真③

⚠ 注意

※便座を上げる際は、便座受けに下から指を掛けてゆっくり上げてください。(写真③)

便座クッションをつかんで上げると便座クッションが外れるおそれがあります。

尿ハネガードについて

便座は尿ハネガード付きです。尿飛び、尿ハネを防ぎます。

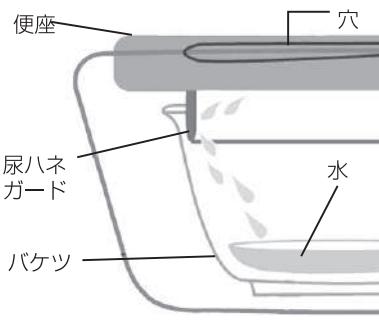
⚠ 注意

※使用状況によっては、尿飛び、尿ハネが起こる可能性があります。

※ホット便座には付きません。



尿ハネガード



便座とバケツのすきまを埋めます。

便座クッションの取り外し、取り付け方

● 取り外し方

便座の裏側から便座クッションを押して取り外してください。
(写真①②)



写真①



写真②

● 取り付け方

便座クッション裏面の凸部を便座受けの穴に合わせ、上からしっかりと押して取り付けてください。(写真③)



写真③

⚠ 注意

※頻繁に便座クッションを取り外さないでください。何度も外されると裏面の凸部が破損するおそれがあります。

※便座クッションを取り外す際は、必ず裏側から便座クッションを押して取り外してください。

※便座クッションを横から引っ張ったり、力を入れて抜かないでください。便座クッションが裂ける場合がございます。

※便座クッションがしっかりと固定されているか確認し、使用してください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。

二重バケツの取り扱い方

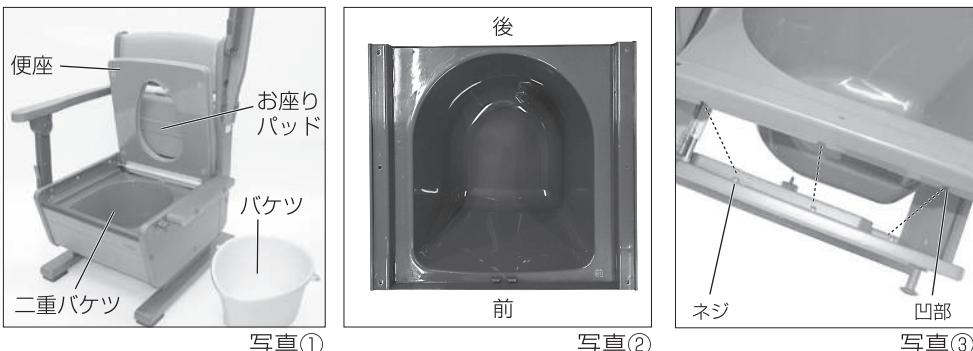
●取り外し方

お座りパッドと便座を上げてバケツを取り出し(写真①)、二重バケツを真上に取り外してください。

●取り付け方

二重バケツを取り付ける際は、前後の向きに気を付けてください。(写真②)、二重バケツの凹部をねじに合わせて差し込んでください。(写真③)

バケツは二重バケツの突起(写真④)の間にバケツのリブ(写真⑤)が入るように、バケツを設置してください。(写真⑥)



⚠ 注意

※二重バケツには前後があります。

「前」と刻印してある方を前にして取り付けてください。

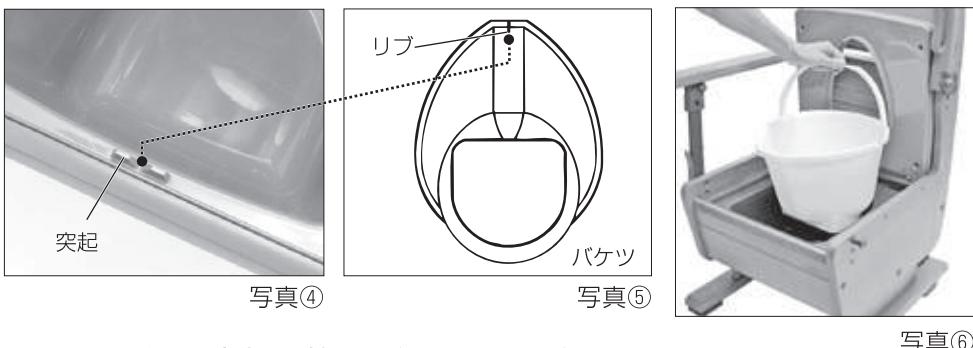
※二重バケツに、バケツがしっかり納まっていることを確認してください。

※二重バケツにバケツを取り付けた状態で使用してください。

二重バケツのみで使用しないでください。

※二重バケツを直射日光に当てる、熱湯をかけないでください。劣化し、破損、けがをするおそれがあります。

また、退色するおそれがあります。



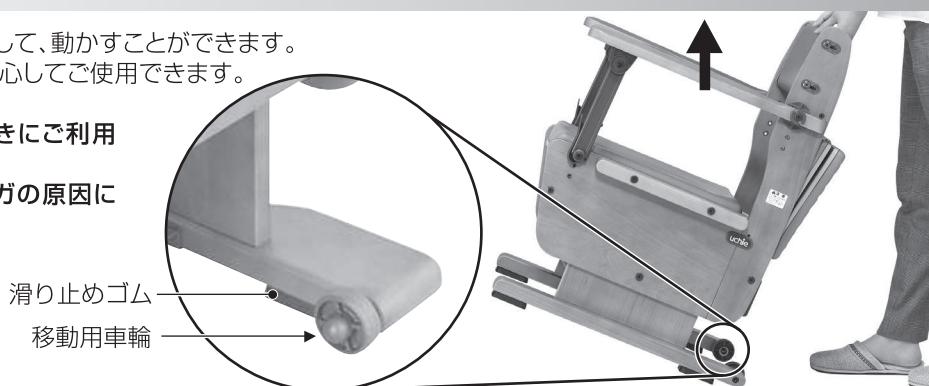
写真⑥

車輪について

右図のように本体を斜めに傾けると車輪が接地して、動かすことができます。
平面な所では脚部のゴムで固定しているので安心してご使用できます。

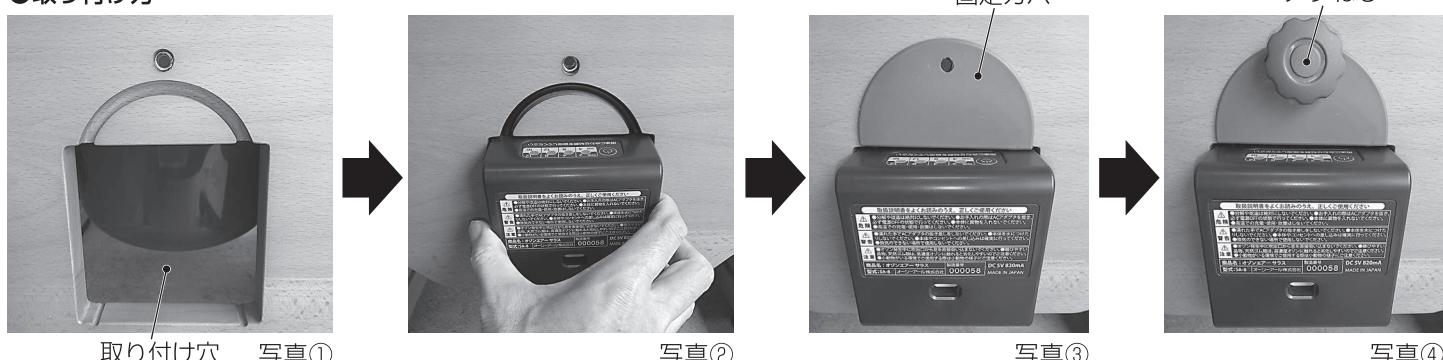
※お掃除のとき等、本体の位置を変えたいときにご利用ください。

※人や物をのせたまま移動させると故障やケガの原因になりますので、お止めください。



オゾン発生器の取り扱い方

●取り付け方



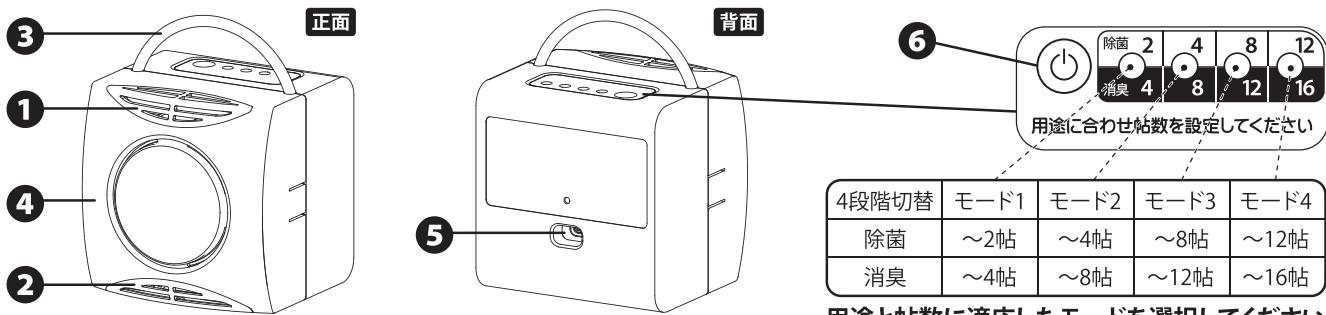
1. ポータブルトイレ後方の下部に取り付け用の穴が開いています。(写真①)
2. 取り付け穴部にオゾン発生器の正面がポータブルトイレ内側になるように、はめ込みます。(写真②)
3. 本体固定カバーをはめ込みます。(写真③)
4. ノブねじで固定して、終了です。(写真④)

●取り外し方

取り付け方の逆の手順で行ってください。

オゾン発生器の取り扱い方

●本体名称



- ① 吹き出し口 ② 空気取り入れ口 ③ 取っ手
④ フロントカバー ⑤ USB(Type-C)ポート ⑥ 電源/モードスイッチ

●ご使用方法

●本製品はコード使用時(ACアダプタが接続された状態)と、コードレス時(充電がされた状態)でご使用いただけます。

●部屋の広さ～16帖(～26m²)や環境に応じて、オゾン発生量を4段階で調整できます。オゾンのにおいが強く感じられたり、体に異常を感じたら運転を中止し換気してください。

■操作方法

スイッチを押すたびにON/OFFとモードが切り替わります。



自動お手入れ機能…1時間ごとに1分間連続放電を行います。

満充電動作時間	モード1	モード2	モード3	モード4
	約24時間	約14時間	約10時間	約8時間

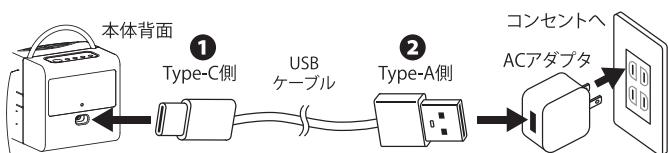
※オゾン発生状態は、暗い所で吹き出し口のスリットからのぞき、内部のオゾン発生体が紫色に発光している状態です。

※オゾン発生時に、電波受信器(テレビ・ラジオ・携帯電話など)でノイズなどの影響を受ける場合があります。2m以上離してご使用ください。

●充電方法

- ① USBケーブル(Type-C側)を本体背面のコネクタに差し込みます。
② USBケーブル(Type-A側)をACアダプタに差し、コンセントに差し込みます。

※コンセントに差し込むと自動的に充電が始まります。



電池消耗	充電完了	エラー
運転中のモードが点滅	全モード消灯	全モード高速点滅

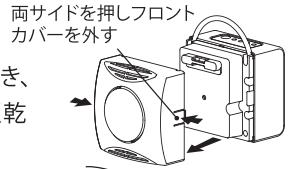
※エラー表示(高速点滅)が出た場合はお買い上げ販売店までご連絡ください。

●お手入れ方法



- ・お手入れの際は必ず電源を切ってください。
・フロントカバーを外した状態で使用しないでください。

- ① 本体の電源を切り、背面のUSBケーブルを抜いてください。



- ② フロントカバーを取り外します。

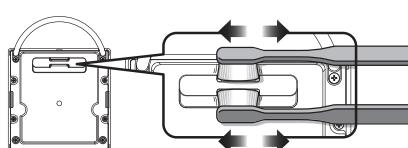
※本体はウエットティッシュ等で拭き、
フロントカバーは水洗いしてよく乾燥させてください。



- ③ 少量の水道水を極力オゾン発生体だけにかけます。

※本体を逆さにしてオゾン発生体以外に水が掛からないように持ち、細く糸を引く程度の水量で濡らしてください。(防水レベルIPX4相当)

- ④ 毛先の柔らかい歯ブラシ等でやさしくブラッシングしながら汚れを洗い流してください。



※強くブラッシングすると破損する恐れがありますので注意してください。

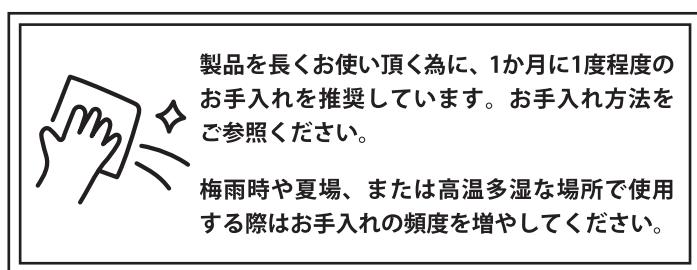
- ⑤ 十分に乾かした後、フロントカバーを取り付けてください。

※オゾン発生体が十分に乾燥していないとオゾン発生がしづらくなります。

※フロントカバーは「カチッ」と音がするまでしっかりと取り付けてください。

- ⑥ スイッチを3秒間長押しし、1分間連続放電を行います。

※オゾンの発生状態を確認してください。



オゾン発生器の取り扱い方

●使用上の注意

本製品を正しくお使いいただくために、次のことを必ずお守りください。

■安全上の注意表示

本製品の使い方を誤ると火災や感電などの事故を起こす恐れがあります。お客様の身体や財産に損害を与えないため、重要な事項を下記の表示で表しています。

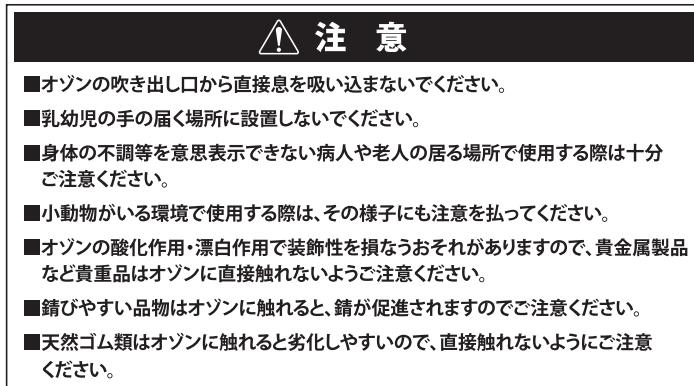
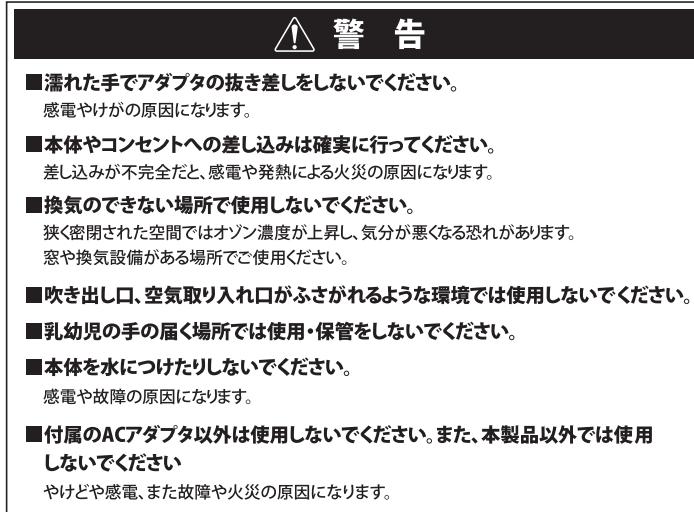
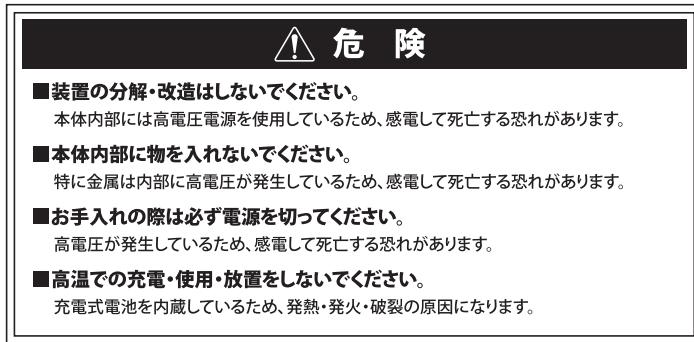
この取扱説明書を手近な所に置き、製品が正しく使われるよう遵守し、保守管理してください。



重 傷: 失明・感電・けが・やけど・骨折・中毒などで後遺症があるもの、また、治療に入院や長期通院を要するものを指します。

損 害: 治療に入院や長期通院を要しない感電・けが・やけどなどを指します。

物的損傷: 家屋・家財・設備機器・及び家畜・ペットなどに関わる拡大損傷を指します。



●仕様

オゾン発生量: 2/4/6/8mg/h (4段階切替)
充電時間: 最大10時間
充電動作時間: 8mg/h: 約8h 6mg/h: 約10h (満充電時) 4mg/h: 約14h 2mg/h: 約24h
使用電池: リチウムポリマー電池 (3,500mAh)
防水レベル: IPX4相当
電源: ACアダプタ (AC100~240V 50/60Hz)

本体外形寸法: W95 x H126 x D88mm
最大消費電力: 8mg / 1.0W 6mg / 0.8W 4mg / 0.6W 2mg / 0.4W
本体重量: 約400g (本体のみ)
材質: 本体: AES, ABS 取っ手: アルミ
推奨適用広さ: ~16帖 (~26m²)
使用温度条件: 0~40°C (結露のないこと)
MADE IN JAPAN

※上記仕様、外観及びセット内容は改善の為予告なしに変更することがあります。
※本製品は薬機法による医療器具ではありません。

●トラブルと対策

内 容	原 因	対 応
動かない/ モードが点灯 しない	USBケーブルがACアダプタ及び本体にしっかりと差さっていない。	USBケーブルをACアダプタ及び本体にしっかりと差し込んで下さい。
	電気が供給されていない。	他のUSBケーブルと交換しても動かなければ本体及びACアダプタの故障が考えられます。症状が改善した場合はUSBケーブルの接触不良または断線が考えられます。
	電源ボタンが反応しない。	本体の故障が考えられます。本体からUSBケーブルを抜き、使用を中止してください。
オゾンのにおい がしない/効果 が感じられない	オゾンが発生していない/オゾン発生体の発光が確認できない。	左記お手入れ方法を参照し、お手入れを行ってください。症状が改善しない場合は本体の故障が考えられます。本体からUSBケーブルを抜き、使用を中止してください。
	オゾン発生体が破損している。	本体からUSBケーブルを抜き、使用を中止してください。
	推奨適応広さとオゾン発生量選択モードがあつてない。	適切なオゾン発生量選択モードでお使いください。※においの感じ方には個人差があります。
オゾンのにおい が強すぎる	推奨適応広さとオゾン発生量選択モードがあつてない。	適切なオゾン発生量選択モードでお使いください。※においの感じ方には個人差があります。

※オゾン発生中は、0.8~6.5秒間隔でジィ、ジィ…と規則的な放電音がします。

上記の対応を行っても放電音が聞こえない場合は、具体的な状況、保証期間の有無、商品名、型式、製造番号をお買い求めの販売店までご連絡ください。

※発熱、発煙、発火及び異臭等の異常症状時は直ちに使用を中止して電源プラグを抜き、お買い上げの販売店までご連絡ください。

●廃棄するときのお願い

本製品には、リチウムポリマー電池が内蔵されています。リチウムポリマー電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み製品を廃棄される際には、内蔵電池を取り出し、小型二次電池リサイクル協力店にお持ちください。



■内蔵電池の取り出し方

廃棄以外は絶対に分解しないでください。この図は廃棄する為の図であり、修理や電池交換をするための図ではありません。

●電池残量がある場合は、必ず止まるまで電池を使いきってください。

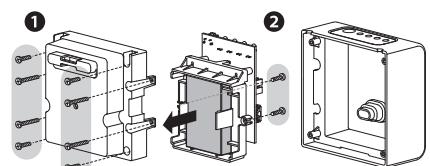
●取り出した電池は①②端子をショートさせないように注意してください。

【電池取り出し手順】

(+ドライバー使用)

①フロントカバーを外し、8本のネジを外す。

②両端の2本のネジを外すと電池が取り外せます。



安全上の注意事項

使用上のご注意

安全のため必ずお守りください

- 本製品を本来の目的以外で使用したり、お客様ご自身での改造や分解が原因で起きた破損・事故に関しましては、保証対象外となりますのでお止めください。
- 故障の原因となりますので、次のところに放置しないでください。
 - ・戸外　・雨に濡れるような場所　・直射日光のある場所　・冷暖房器の冷気や熱気が直接当たる場所
 - ・潮風の当たる場所　・ストーブなど火気の近く　・高温多湿、低温な場所　・風通しの悪い場所
- 物を載せて運ぶなど、『ポータブルトイレ』以外の用途で使用しないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 平坦な場所で使用してください。本体ががたつたり、変形、破損するおそれがあります。
- Pタイルやフローリングなど硬質な滑りやすい床面で使用する場合は、乗り降りの際に特に注意してください。
- がたつく場所や段差では車輪を使用しないでください。車輪や本体が破損するおそれがあります。
- 人が座っている状態やものを載せた状態での移動、バケツ内に水や汚物を入れたままでの移動はしないでください。破損、転倒、けがをするおそれや水や汚物がこぼれるおそれがあります。
- ねじがゆるんだまま使用しないでください。破損、けがをするおそれがあります。
- 各部調節後はねじをしっかりと締めてください。
- 便座の高さ調節は使用者の足が床に付く高さにしてください。使用者が転倒するおそれがあります。
- 下肢の筋力低下により倒れ込むように座られると本体が破損するおそれがあります。
- 立ち座りが安定しないなど、使用者の状況によっては介助者付き添いのうえ使用してください。
- ベッドサイドなどで使用する際はポータブルトイレの左右どちらかを、すきまをあけず隣接させて使用してください。
- 踏み台の代わりとして座面の上や肘掛けなどに立たないでください。特に便座穴にあたる中央部に荷重を掛けると、お座りパッドが破損するおそれがあります。
- 肘掛けや背シートを取り外した状態で使用しないでください。破損、けがをするおそれがあります。
- 勢よく座らないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- お座りパッドや便座の前縁部に腰掛けないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
- 座った状態で身体を横方向に大きく傾けるなど、片側のみに体重を掛けないでください。また、身体を乗り出さないでください。転倒するおそれがあります。
- 肘掛けや、座面の片側だけに無理な荷重をかけないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 肘掛けに腰掛けたり、もたれないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 肘掛けに重いものを引っ掛けないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 肘掛けや、背シートをななめや他方向から押さないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 肘掛けをはね上げた状態で肘掛けの内外から荷重を掛けないでください。破損するおそれがあります。
- 肘掛けをはね上げた状態で背もたれに過度な荷重を掛けないでください。破損するおそれがあります。
- 肘掛けをはね上げたり下ろす際に、腕や手、指などをはさまないよう注意してください。
- 肘掛けをはね上げて横移乗した後等の使用時には、必ず肘掛けをロックしてください。ロックされていないと不意に肘掛けがはね上がり、破損、転倒、けがをするおそれがあります。ロックする際は、指をつめたり、けががないよう注意してください。
- 背シートを立ち上がりや、つたい歩き等のために使用しないでください。転倒、けがをするおそれがあります。
- 背シートを後方に押さないでください。車輪で本体が動き、転倒してけがをするおそれがあります。
- 本体に直接水をかけて洗わないでください。
- 安心、安全にお使いいただくため、使用前や定期的に点検を実施してください。製品に異常がある場合は使用を中止し、お買い求めの販売店にご連絡ください。

お手入れ方法

- 水拭きした後、乾いた布で拭き取ってください。
- 汚れがひどい時には水で薄めた中性洗剤を布に浸し、強く絞って拭いてください。その後、乾いた布で拭き取ってください。※ご利用の洗剤の使用方法にあわせてください。
- 木部を頻繁に拭きますと塗装がはがれるため、変色の可能性があります。
- お手入れには、トイレ用洗剤・塩素系、酸性、アルカリ性洗剤・除菌剤・殺虫剤・クレンザー・クレゾール・アルコール・ウェットティッシュ（アルコール入）・シンナー・ベンジン・灯油などの溶剤は絶対に使用しないでください。
また、ナイロンたわしなどを使ってお手入れをされますと傷みの原因となりますのでおやめください。
- 便座クッションに60℃以上の熱湯をかけないでください。EVA、樹脂部品等が変形、劣化し、破損、けがの原因となります。

商品廃棄方法 各市区町村条例で定められた分別に従って廃棄してください。

*オゾン発生器についてはp.7、p.8をご覧ください。

MEMO

ウチエ株式会社 サービス係

本社／大阪営業所 〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町2-8-29 TEL(06)6482-0230 FAX(06)6401-6372

関東営業所 〒271-0087 千葉県松戸市三矢小台4-12-3 TEL(047)362-0311 FAX(047)362-0312

福岡営業所 〒819-1107 福岡県糸島市波多江駅北4-6-5 TEL(092)323-4331 FAX(092)323-4332

兵庫工場 〒673-1334 兵庫県加東市吉井732-1

検査印

●常に皆様のご要望に応え、改善して参りますので、デザイン・色柄・仕様は予告無く変更する場合もございます。予めご了承ください。